

### 津山市の誇るべき資産、鶴山公園のさくく

木下健二



**質問**→鶴山公園の桜は、平成二年四月に日本さくら名所百選に選定されたが、どのように将来に受け継いでいくのか。  
**答弁**→桜は、明治三十三年頃から植樹が始まり、昭和初期には城跡が桜で覆わ

れるようになったが老木が増え、倒れたりする桜も増えてきている。桜の美しい姿を後世に引き継ぐ為、幹の保護や土壌改良に取り組んでいるが、後世の鶴山公園の姿を見据えた上で、補植や植え替えを行っていくことも必要。

**質問**→妊婦健診の無料券発行について。

**答弁**→二十年度より無料券を二回から五回に増し健診費用の負担軽減を図った。適正な健診に役立つと考えている。さらに無料券増の要望ですが、財政状況を勘案しながら他都市の状況も注視していく。

### 市民の食の安全・安心を

市民と歩む会 村田隆男



**質問**→総合ごみ処理センターは地域の意見を尊重し慎重に。最終処分場（横山）の今後の対応と跡地利用策は。  
**答弁**→安全性は日本一と誇れる施設を目

目的広場か公園的整備等三案作成。

**質問**→市民の食の安全・安心を。学校給食に地産産食材を。「地産地消のまち津山」を全国に。花粉対策に「森づくり県民税」を充当できないか。

**答弁**→今後更に津山地場産食材の活用を図りたい。地産地消の定着をめざす。岡山県に働きかけをする。

**質問**→防災対策の危機管理体制は万全か。

災害時の正確な情報伝達は。秀実小学校等は避難場所として安全か。

**答弁**→地域防災計画の見直しをする。高齢者、障害者等の要援護者避難の対応をする。避難所代替の施設を検討する。

### 税の申告は身近な公民館で

市民と歩む会 秋久憲司



**質問**→税の申告は公民館で行っていたが、今年から十二箇所減り、市役所に行くようになった。申告者は高齢者が多く不便である。来年度に向け、改善を図るべきではないか。

**答弁**→申告会場の削減は、行革の効率化の取り組みとして行った。今年度の実績と実績を踏まえて、市民サービスの低下にならないよう検討し、日曜日の申告受付も継続する。

**質問**→新給食センターは六千食で県最大のセンター。大規模な給食センターほど冷凍加工食品を多く使用し中国製ギョウザ事件などに遭う危険性が高い。どう思うか？

**答弁**→食材は品質検査や管理体制がしっかりしている業者から仕入れ、安全だと聞いている。食の安全・食育・地産地消を大切にしていきたい。

### 未納未払いを当たり前と言う方も在ると聞く、事実か

市民と歩む会 河本英敏



**質問**→施設使用料、学校給食費など多くの未納、未払いの金額と解消への取り組み状況はどうか。  
焼却場使用料滞納は、とくに済んでいないといけない。入札は三社の共同

企業体として応札しており他の二社には責任はないのか、何のための企業体か、業界は独占部門、互いが責任を持つ契約にすべき。

**答弁**→施設使用料約一千三百万円、学校給食費七十七万八千円、粘り強く納付指導し、悪質者には法的処置も視野に対応を。他の二社に責任を負わせる契約は出来ない。未納には一層厳しく対応する。

準備中だが、平成二十年度「津山市一般廃棄物処理業許可等審査委員会」を立ち上げ、弁護士、専門家の意見も参考に、より一層の清掃行政の透明性を高めたい。